

事務連絡  
令和8年1月21日

都道府県下水道担当課長  
政令指定都市下水道担当部長  
（上記、各地方整備局等経由）  
市町村下水道担当部長・課長  
（上記、各都道府県経由）  
日本下水道事業団事業調整課長  
都市再生機構下水道担当課長

殿

国土交通省水管理・国土保全局  
上下水道企画課  
管理企画指導室課長補佐  
下水道事業課  
事業マネジメント推進室課長補佐

下水道セーフティネット NO. 290 について  
（令和7年12月分）

1. 維持管理作業事故

令和7年12月は5件（死亡：0件、負傷：5件）の事故報告があり、昨年の同期間と比べ事故総件数は4件増加しました。

維持管理事故の例として、下水道管きょ耐震化工事に伴うTVカメラ調査作業中に、作業員が道路上で走行車と衝突後、人孔へ転落し、意識不明の重体となる事故が発生しました。

2. 工事事務

令和7年12月は7件（死亡：1件、負傷：3件、物損：3件）の事故報告があり、昨年の同期間と比べ事故総件数は1件増加しました。

既に全国の下水道管理者の皆様には注意喚起をさせていただきましたが、下記のとおり1件の死亡事故が発生しています。

雨水管渠撤去新設工事中、既設雨水管撤去のため、アルミ矢板を用いた土留め作業を実施していたところ背面土砂が崩壊し、掘削構内にいた作業員が土砂の下敷きとなり、救助隊により救出・搬送されたが、死亡するという事故が発生しました。

3. 水質事故等

令和7年12月は4件（水質事故：4件、その他案件：0件）の事故報告があり、昨年の同期間と比べ事故総件数は同数でした。

水質事故の事例として、流域下水道にて、下水道圧送管部の損傷により漏水し、汚水が水路へ流出する事故が発生しました。

4. 発生事故を踏まえた今後の対応について

令和7年8月4日付で発出した「下水道管路等内作業における安全確保の徹底について（その1）、（その2）」（令和7年8月4日付事務連絡）も踏まえ、引き続

き下水道管路内作業においては、作業者の安全性を最優先し、換気や転落防止などの安全対策を十分に実施することを改めて徹底し事故の未然防止に努め、施設の運転管理や保全管理を適切に実施していただきますようお願いいたします。

※ 下水道の維持管理に関する事故、工事現場で事故が発生した場合には、原則各地方整備局等の担当まで報告をお願いします。また、重大な事故の場合は、本省及び各地方整備局の担当まで同時に報告をお願いします。

※ 下記のHPにて掲載している、下水道セーフティネット、事故データベース、通知等を活用していただき、事故の未然防止に努めていただきますようお願いいたします。

HP：[https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd\\_sewerage\\_tk\\_000005.html](https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000005.html)

※ 厚生労働省の下記のHPに労働災害事例が掲載されていますので、事故の未然防止に活用いただきますようお願いいたします。

HP：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pg/SAI\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SAI_FND.aspx)

(担当・問い合わせ先)

国土交通省 水管理・国土保全局

上下水道企画課管理企画指導室（維持管理事故（水質事故等含む）担当）

平野：hirano-h2ia@mlit.go.jp

周藤：sutou-h8310@mlit.go.jp

TEL:03-5253-8428（直通） FAX: 03-5253-1596

下水道事業課事業マネジメント推進室（工事事務担当）

今井：imai-r86s3@mlit.go.jp

白江：shirae-s2fp@mlit.go.jp

TEL:03-5253-8431（直通） FAX: 03-5253-1597

令和7年度  
下水道に関する事故発生状況について  
(令和7年12月末時点)

1. 人身事故（総括）
2. 維持管理作業事故
3. 工事事故
4. 水質事故等

国土交通省 水管理・国土保全局  
上下水道企画課  
下水道事業課

# 1.人身事故(総括)

(令和7年12月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	12月までの集計	年度合計
維持管理作業	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				1 (0)	1 (0)
	2. 負傷事故	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	3 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)	5 (1)				26 (28)	26 (37)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)	5 (1)				27 (28)	27 (37)
	累計	1 (5)	2 (7)	2 (11)	9 (19)	13 (20)	16 (21)	20 (24)	22 (27)	27 (28)				-	-
工事	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (1)	1 (1)				6 (5)	6 (8)
	2. 負傷事故	0 (5)	3 (4)	4 (6)	7 (5)	5 (3)	6 (6)	6 (6)	7 (4)	3 (4)				41 (43)	41 (60)
	合計	0 (5)	3 (4)	5 (6)	8 (5)	7 (3)	7 (9)	6 (6)	7 (5)	4 (5)				47 (48)	47 (68)
	累計	0 (5)	3 (9)	8 (15)	16 (20)	23 (23)	30 (32)	36 (38)	43 (43)	47 (48)				-	-
合計	1. 死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	3 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (1)	1 (1)				7 (5)	7 (8)
	2. 負傷事故	1 (10)	4 (6)	4 (10)	14 (13)	8 (4)	9 (7)	10 (9)	9 (7)	8 (5)				67 (71)	67 (97)
	合計	1 (10)	4 (6)	5 (10)	15 (13)	11 (4)	10 (10)	10 (9)	9 (8)	9 (6)				74 (76)	74 (105)
	累計	1 (10)	5 (16)	10 (26)	25 (39)	36 (43)	46 (53)	56 (62)	65 (70)	74 (76)				-	-

※下段()書きは前年度(令和6年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

## 2.維持管理作業事故 (令和7年12月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	0 (2)	0 (1)	0 (0)	1 (3)	1 (0)	2 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (1)				5 (8)
	2. 政令市	0 (0)	0 (1)	0 (2)	2 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (2)	1 (0)				4 (7)
	3. 一般市	1 (3)	1 (0)	0 (2)	4 (3)	3 (0)	1 (0)	4 (2)	1 (1)	3 (0)				18 (11)
	4. 町村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (2)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)	5 (1)				27 (28)
発生施設	1. 管渠	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (1)				5 (1)
	2. マンホール	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)				3 (1)
	3. 処理場	1 (4)	1 (2)	0 (4)	1 (6)	3 (1)	2 (0)	2 (2)	1 (2)	2 (0)				13 (21)
	4. ポンプ場	0 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	1 (0)				5 (2)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	1 (0)				1 (3)
	合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)	5 (1)				27 (28)
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				1 (0)
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				1 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
負傷事故	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	3 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)	5 (1)				26 (28)	
1. 墜落・転落	0 (2)	1 (2)	0 (1)	2 (2)	1 (0)	1 (0)	2 (1)	0 (1)	3 (0)				10 (9)	
2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (3)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)				3 (5)	
3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (1)	
4. 切れ・こすれ	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				2 (2)	
5. 転倒	0 (2)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (0)				4 (5)	
6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)	
7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)	
8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)				1 (1)	
9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)				1 (0)	
10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)	
11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)				1 (1)	
12. 公衆災害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)				0 (2)	
13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)	
14. その他	1 (0)	0 (0)	0 (1)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)				4 (2)	
合計	1 (5)	1 (2)	0 (4)	7 (8)	4 (1)	3 (1)	4 (3)	2 (3)	5 (1)				27 (28)	

被災者数	1. 自治体職員	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)				1 (1)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	②負傷	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)				1 (1)
	2. 委託先業者	2 (4)	1 (2)	0 (4)	7 (7)	6 (1)	3 (3)	3 (2)	3 (3)	5 (1)				30 (27)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				4 (0)
	②負傷	2 (4)	1 (2)	0 (4)	7 (7)	2 (1)	3 (3)	3 (2)	3 (3)	5 (1)				26 (27)
	3. 第三者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (4)	0 (0)				2 (5)
	①死亡	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	②負傷	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (4)	0 (0)	0 (0)				2 (5)
	合計	2 (4)	1 (2)	0 (4)	9 (8)	6 (1)	3 (4)	4 (6)	3 (3)	5 (1)				33
	累計	2 (4)	3 (6)	3 (10)	12 (18)	18 (19)	21 (23)	25 (29)	28 (32)	33 (33)				-

※( )書きは、前年度(令和6年度)の値  
 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

# 維持管理作業事故情報データベース

令和7年12月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・発生防止策		被災者			
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	再発防止策等	被災者	年齢	性別	被害状況
12月										
1	R7.12.1	一般市	その他	①墜落・転落	調整池法面の除草作業中、草刈り機の操作を誤り作業員が機械に押される形でバランスを崩したことにより法面下端から管理用通路まで約2m落下し、右足踵部剥離骨折ほか負傷。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験や適正などを踏まえた使用者選定を徹底（予定外の者の使用はさせない）</li> <li>・使用者には安全担当者から危険作業を踏まえ操作の個別指示、確認を徹底する</li> <li>・特に反転操作、緊急停止、機械制御について重点指導</li> <li>・事前現場確認の徹底（高さ・天端の幅、構造等）</li> <li>・転落抑止ロープ柵の設置を徹底する</li> <li>・監視を徹底する</li> <li>・教育訓練の実施</li> <li>・安全設備・環境改善</li> </ul>	委託先業者	47	男	右足踵部：剥離骨折 左足踵部：骨亀裂（ヒビ）
2	R7.12.2	一般市	ポンプ場	①墜落・転落	雨水ポンプ場の点検作業中に階段から転落し、左肩脱臼骨折。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・階段の昇り降りは手すりを確実に持って慎重に行う</li> <li>・鉄製ステップが滑りやすいので、ステップに滑り止めを付ける</li> </ul>	委託先業者	31	男	左肩脱臼骨折（全治1ヶ月半～2ヶ月）
3	R7.12.14	都道府県	処理場	⑨感電	高圧受電設備の定期点検作業中に、別作業を行っていた作業員が配電盤に触れたことにより感電。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験対象配電盤への表示、施錠</li> <li>・監視人の配置</li> <li>・試験器印可前に、連絡周知</li> </ul>	委託先業者	45	男	感電（右手人差し指）
4	R7.12.18	一般市	処理場	①墜落・転落	敷地内の樹木剪定作業中にバランスを崩して梯子から落下し、右鎖骨骨折ほか負傷。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2m以上の剪定の場合には、高所作業車の使用を徹底させる</li> </ul>	委託先業者	61	男	肺気胸、右鎖骨骨折、肋骨骨折で10日間程度の入院
5	R7.12.19	政令市	マンホール	⑧交通事故	下水道管きょ耐震化工事に伴うTVカメラ調査作業中に、作業員が道路上で走行車と衝突後人孔へ転落し、意識不明の重体。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再発防止策を検討中</li> </ul>	委託先業者	30代	男	意識不明・頭蓋骨陥没・首、鼻、鎖骨、肋骨骨折・肺損傷・額裂傷（命に別状なし）

: 死亡事故  : 負傷事故

### 3.工事事故 (令和7年12月末時点)

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
事業主体	1. 都道府県	2 (1)	1 (1)	1 (0)	3 (4)	4 (1)	4 (2)	1 (0)	0 (1)	1 (2)					17 (12)
	2. 政令市	0 (1)	3 (0)	2 (2)	2 (3)	3 (2)	0 (7)	0 (1)	2 (2)	3 (1)					15 (19)
	3. 一般市	0 (2)	1 (3)	2 (6)	6 (2)	3 (4)	5 (6)	7 (6)	6 (5)	3 (3)					33 (37)
	4. 町村	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (0)					2 (2)
	5. その他	0 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					2 (1)
	合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)	11 (9)	11 (7)	9 (15)	8 (8)	9 (8)	7 (6)					69 (71)
工事分類	1. 管きょ開削	2 (3)	4 (2)	2 (2)	6 (5)	4 (4)	6 (9)	6 (5)	7 (6)	6 (3)					43 (39)
	2. 管きょ推進	0 (0)	0 (1)	1 (2)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)					4 (4)
	3. 管きょシールド	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)					2 (2)
	4. 管きょその他	0 (1)	1 (0)	1 (3)	0 (1)	0 (1)	0 (2)	0 (1)	1 (0)	1 (0)					4 (9)
	5. 処ボ土木建築	0 (1)	1 (1)	2 (0)	1 (2)	4 (0)	1 (1)	1 (0)	0 (2)	0 (2)					10 (9)
	6. 処ボ機械電気	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)					5 (6)
	7. 処ボその他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)					1 (2)
	合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)	11 (9)	11 (7)	9 (15)	8 (8)	9 (8)	7 (6)					69 (71)
事故類型	死亡事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (1)	1 (1)					6 (5)
	1. 墜落・転落	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					3 (0)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	6. 激突	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)					0 (1)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)					1 (1)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)					0 (2)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					1 (0)
	13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	14. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)					1 (1)
	負傷事故	0 (5)	3 (4)	4 (6)	7 (5)	5 (3)	6 (6)	6 (6)	7 (4)	3 (4)					41 (43)
	1. 墜落・転落	0 (3)	1 (1)	0 (2)	1 (1)	3 (1)	2 (4)	1 (0)	1 (2)	0 (2)					9 (16)
	2. はさまれ・巻き込まれ	0 (2)	1 (2)	0 (3)	2 (0)	0 (2)	1 (1)	2 (2)	3 (0)	1 (0)					10 (12)
	3. 飛来・落下	0 (0)	0 (1)	1 (0)	4 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)					7 (2)
	4. 切れ・こすれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (1)	0 (0)					3 (1)
	5. 転倒	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					2 (2)
	6. 激突	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)					2 (2)
	7. 土砂崩壊	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	2 (1)					3 (4)
	8. 交通事故	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)					1 (1)
	9. 感電	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
	10. おぼれ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)
11. 火災・爆発	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
12-1. 公衆災害(人身)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)					1 (2)	
13. 作業車両の横転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)	
14. その他	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)					3 (1)	
物損事故	2 (1)	3 (0)	1 (2)	3 (4)	4 (4)	2 (6)	2 (2)	2 (3)	3 (1)					22 (23)	
12-2. 公衆災害(物損)	2 (1)	3 (0)	1 (2)	3 (4)	4 (4)	2 (6)	2 (2)	2 (3)	3 (1)					22 (23)	
合計	2 (6)	6 (4)	6 (8)	11 (9)	11 (7)	9 (15)	8 (8)	9 (8)	7 (6)					69 (71)	

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
被災者数	1. 死亡	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (4)	0 (0)	0 (1)	1 (1)				6 (6)
	2. 負傷	0 (5)	3 (4)	6 (6)	8 (5)	5 (3)	6 (6)	7 (6)	7 (4)	4 (4)				46 (43)
	合計	0 (5)	3 (4)	7 (6)	9 (5)	7 (3)	7 (10)	7 (6)	7 (5)	5 (5)				52 (49)
	累計	0 (5)	3 (9)	10 (15)	19 (20)	26 (23)	33 (33)	40 (39)	47 (44)	52 (49)				-

※( )書きは、前年度(令和6年度)の値  
 ※国土交通省へ報告のあった事故について集計

# 工事事故情報データベース

令和7年12月末時点

NO.	発生日月	工事情報			事故情報			被害者状況		
		事業主体	工事分類	従事作業	事故概要	発生場所	事故類型	年齢	性別	被害状況
<b>12月</b>										
1	R7.12.1	2.政令市	1.管きょ開削	A:矢板引き抜き補助作業 B:クレーン作業	バックホウの右前方の地山が崩れてバックホウが右側へ転倒し、吊り上げていた矢板がAの腰に接触し、Bは右肩と右腕を打ち付けた。AとBはそれぞれ救急搬送された。	現場内	6.激突	27 42	男	A:肝臓、腎臓損傷、 腰椎左横突起骨折、 左肋骨骨折 B:右肩脱臼、右腕挫創
2	R7.12.4	2.政令市	1.管きょ開削	掘削工	老朽化した取付管の取替のため掘削中にガス供給管(φ25)をバックホウにより破損させた。	現場内	12-2.公衆災害(物損)			:
3	R7.12.4	3.一般市	1.管きょ開削	埋戻工	バックホウが後方確認不足で後退し、キャタピラで作業員の両足を踏き負傷させた。	現場内	2.はさまれ・巻き込まれ	50	男	両足骨折
4	R7.12.10	1.都道府県	1.管きょ開削	掘削工	下水道管(取付管)を布設するにあたり、コンクリート塊をバックホウにて撤去する際に、バケットツースがガス本管(PE管φ50)に接触し、損傷した。	現場内	12-2.公衆災害(物損)			
5	R7.12.17	3.一般市	1.管きょ開削	雨水本管撤去作業	既設雨水管φ700mm撤去のため、アルミ矢板を用いた土留め(掘削幅1.55m、延長8.6m、撤去管土被り3.9m)を設置する作業中に背面土砂が崩壊し、掘削構内にいた作業員が土砂の下敷きとなった。救助隊により救出・搬送されたが、死亡が確認された。	現場内	7.土砂崩壊	45	男	死亡
6	R7.12.17	2.政令市	4.管きょその他	マンホール工内副管設置	マンホール工の内副管取付作業を行うために、人孔内で上流の下水道管に止水プラグを設置していた。その際止水プラグに限界を超えた空気圧が注入されたことで、止水プラグに取り付けてある1ボルトが吹き飛び人孔内の作業員の顔面(右目下)にぶつかり被災した。また、その際に足掛け金物に右手をぶつけ手首を骨折した。	現場内	3.飛来・落下	60	男	眼窩底骨折、右手首の骨折
7	R7.12.22	3.一般市	1.管きょ開削	掘削工	下水道本管を布設するためにバックホウにて掘削を行っていた。重機の操作を誤り、沿線住宅に引き込んでいるNTT(電話線)の架空線にバックホウのブームが接触し、1本破断した。(対象1戸)	現場内	12-2.公衆災害(物損)			



死亡事故



負傷事故



物損事故

## 4.水質事故等 (令和7年12月末時点)

[総括]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	水質事故等 合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)	1 (2)	4 (4)				30 (28)
	累計	2 (2)	3 (5)	4 (7)	13 (8)	18 (18)	21 (19)	25 (22)	26 (24)	30 (28)				-

[内訳]

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業主体	1. 都道府県	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (0)				4 (2)
	2. 政令市	0 (2)	0 (1)	1 (1)	1 (0)	1 (1)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (1)				7 (6)
	3. 一般市	1 (0)	1 (1)	0 (1)	7 (0)	4 (7)	1 (0)	3 (3)	0 (2)	1 (3)				18 (17)
	4. 町村	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				1 (3)
	5. その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)	1 (2)	4 (4)				30 (28)
発生施設	1. 管渠	0 (2)	0 (2)	1 (0)	2 (0)	3 (3)	1 (0)	1 (1)	0 (1)	1 (2)				9 (11)
	2. マンホール	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	1 (2)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)				4 (4)
	3. 処理場	1 (0)	1 (0)	0 (2)	3 (0)	0 (3)	2 (1)	2 (0)	1 (0)	2 (1)				12 (7)
	4. ポンプ場	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)				5 (0)
	5. その他	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (1)				0 (6)
	合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)	1 (2)	4 (4)				30 (28)
原因者	1. 下水道管理者(委託先含む)	1 (1)	0 (2)	0 (1)	6 (1)	4 (4)	2 (1)	4 (0)	0 (0)	4 (2)				21 (12)
	2. 民間事業者(一般人を含む)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (2)				3 (4)
	3. その他(天災、原因者不明含む)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	2 (0)	1 (6)	1 (0)	0 (1)	1 (1)	0 (0)				6 (11)
	合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)	1 (1)	4 (4)				30 (27)
事故類型	① 悪質下水の流入(放流水質が基準に不適合)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (1)				4 (1)
	② 悪質下水の流入(放流水質が基準に適合)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (0)				1 (1)
	③ 悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	0 (0)	0 (0)	0 (1)	2 (0)	0 (2)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (1)				7 (4)
	④ 雨水管からの悪質下水の流出	0 (0)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)				3 (3)
	⑤ 下水道施設からの下水等の流出	1 (2)	0 (1)	0 (0)	5 (1)	4 (5)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	1 (1)				14 (12)
	⑥ その他事故(①~⑤以外の事故)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)				0 (1)
	水質事故 合計	2 (2)	1 (2)	1 (1)	9 (1)	4 (7)	3 (1)	4 (3)	1 (1)	4 (4)				29 (22)
その他案件	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)				1 (6)	
水質事故等 合計	2 (2)	1 (3)	1 (2)	9 (1)	5 (10)	3 (1)	4 (3)	1 (2)	4 (4)				30 (28)	
状況分類	① 耐用年数経過	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)				4 (0)
	② 耐用年数以内	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)				2 (2)
	③ 天災等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				0 (0)
	合計	1 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	1 (0)				6 (2)

※状況分類については水質事故等において、事故発生原因が下水道施設の損傷または、設備の故障によるものを集計

※( )書きは、前年度(令和6年度)の値

※国土交通省へ報告のあった事故について集計

# 水質事故等情報データベース

令和7年12月末時点

NO.	発生年月日	事故情報			事故概要・対応	
		事業主体	発生施設	事故類型	事故概要	事故への対応
12月						
1	R7.12.17	1.都道府県	管渠	水質事故 ⑤下水道施設からの下水等の流出	流域下水道にて、下水道圧送管部の損傷により漏水し、汚水が水路へ流出。	・R7年度より当該区間の耐震化事業に着手済みのため、早期の事業完了に努める
2	R7.12.19	1.都道府県	ポンプ場	水質事故 ②悪質下水の流入（放流水質が基準に適合）	ポンプ場流入渠水面に油のようなものが浮遊。	・原因物質からの原因者特定が困難であるため、管内自治体に事業者への注意喚起を依頼 ・流域関係市町村及び流域下水道事務所で開催している事業場排水対策に係る会議で各市町村での事業場監視状況を確認、異常流入の状況について情報共有を実施
3	R7.12.21	2.政令市	処理場	水質事故 ③悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	放流水中の全リンが基準値を超過。	・ほとんどが東系処理施設に流入するりん負荷の高い返流水を西系処理施設にも流入できるよう、新たな土木構造物を建設（令和9年6月末完成予定）。 ・水処理の安定性を向上させるために、東系反応タンク2池を更新予定（令和10年度末を目標） ・工事完了までの期間は、PAC注入量を調整することで返流水のりん濃度を低減し、東系汚泥中のりん含有率の上昇を抑制。
4	R7.12.29	3.一般市	処理場	水質事故 ③悪質下水の流入によらない放流水質の基準不適合	放流水中のCODが基準値を超過。	・水質のトレンドを把握し、水処理を適正に行うとともに、UV計のメンテナンスを怠らない ・基準値超過を確認した際、委託業者は速やかに上下水道局へ報告することを徹底する